



院外広報誌

地域の皆さまの健康をサポートいたします

札幌清田病院だより



「好きなものを少しだけ」から支える 入院患者さんの 栄養支援

全国の先駆けとなる病態別オーダー食

札幌清田病院の入院食（109床分）には「一般食」と「病態別オーダー食」の2種類があります。一般食は栄養摂取基準を満たす献立で、オーダー食は個別に患者さんの病態や食欲に応じて提供される食事です。独自につくり上げた効果的で効率的な提供体制が全国的に注目されています。



栄養課長
ふじわら あけみ
藤原 朱美

一口しか食べられなくても 「おいしい」と思っていただける食事を

当院では2009年の緩和ケア病棟開設時に、全国的にも先駆けとなる「緩和ケアオーダー食」をスタートさせました。栄養課の藤原朱美課長は「終末期の患者さんに、栄養バランスの良い食事を提供しても手を付けられないことがあります。食欲が落ち一口しか食べられなくても、おいしく感じていただけることを優先すべきではないかと考えました」と当時を振り返ります。岩田園美管理栄養士と共にメニュー内容や提供体制についてアイデアを出し合い、入院食業務の委託先に相談。業務を見直し、食材を有効活用することで、オーダー食を毎日提供できる体制を整えました。「少しだけ食べられた」「一口だけでもおいしかった」という喜びの声が患者さんや家族から寄せられるようになりました。

緩和ケアの一環として始まったオーダー食は対象を拡大し、現在は化学療法や造血幹細胞移植を受けている患者さんにも提供されています。それぞれ約70品目の料理が写真付きのメニュー表で示され、「患者さんが自分で選ぶ楽しさ」も提供します。また、管理者による試食会を実施しメニューを更新しています。

オーダー食は一時的な食事支援です。患者さんの食欲や病態を見ながら、栄養バランスの良い一般食に切り替え、体力の回復や治療効果の向上を目指します。



管理栄養士
NST専門療法士
いわた そのみ
岩田 園美

レベルの高い栄養サポートを チームで提供しています

患者さんの食事摂取量や栄養状態は、毎週1回のNST（栄養サポートチーム）活動で把握します。チームは、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、リハビリテーション技師などの多職種で構成され、全患者さんの血液検査結果のリストから栄養サポートが必要と判断した患者さんを15人ほど抽出し、栄養状態が改善するまで継続的に関わります。

ミーティングで「治療に必要な栄養が摂取できているか」「患者さんの生活の質は高まっているか」などについて情報や意見を交換した後に回診を行います。「NST活動は患者さんの栄養状態を改善するだけでなく、栄養サポートの重要性を多職種と共有できる場にもなっています。また、学会発表を通じて、当院のオーダー食のノウハウを他の医療機関にも伝えたいと思っています」と、データの蓄積や栄養管理のモニタリングにも力を注いでいます。

好きなものを選んで食べて 栄養状態の回復を目指します

オーダー食は看護計画に組み入れられており、病棟看護師が患者さんにメニュー表を示し注文を受けています。17時までのオーダーで、翌日の昼食と夕食をオーダー食に変更できます。

化学療法のオーダー食は、1週間の喫食量が3分の2以上になったら、栄養バランスの良い一般食に移行。管理栄養士の管理下で提供されています。

▼ 注文から提供までの流れ

患者さん

カラー写真付きのメニュー表を見ながら、自分の食べたいもの выбираります

看護師

オーダー表を17時までに栄養課へFAXで知らせます

翌日の昼食と夕食にオーダー食が配膳されます

✓ オーダー食の効果

- 食欲不振の患者さんも食事ができる
- 患者さんの食事摂取量が増加する
- 少しでも食べられることが患者さんの喜びにつながる

2019年1～12月のオーダー食件数

	総数	1日平均
化学療法ミニオーダー食	702	2
化学療法オーダー食	76	0.2
緩和ケアオーダー食	1,077	3

オーダー食のメニュー例

料理には点数（カウント）が
付けられており

1食あたり最大5カウントの料理を
組み合わせて注文することができます



5 カウント

かき揚げ丼
+
冷奴
+
キュウリの酢の物



感染症 COVID - 19 対策

発熱患者さんを受け入れ 検査を行う体制を 今後も維持します



玄関前検温・問診スペース

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）による感染症「COVID-19」の世界的な流行が続く中、札幌清田病院では「感染防止委員会」が中心となり院内感染対策に取り組んでいます。主導した廣嶋真由美副看護部長は「消化器がんや血液疾患で入院している患者さんが多い当院では、これまででも免疫力低下による感染を防ぐことが最重要課題でした。職員にはあらためて感染対策を周知徹底し、来院者に対しては玄関前での検温や面会の制限をお願いしました」と話します。



さらに、外来待合の動線を分けて院内感染をガード。疑い患者さんを対象にPCR検査を実施できる体制を整えました。また、オリジナルの「感染対策ハ

感染防止委員会
感染制御チーム
ひろしま ま ゆみ
廣嶋 真由美 副看護部長

ンドブック」を作成し、約200人の職員に配布。体調管理のフローチャートや日常生活上の注意点などを明記し、職員の感染対策も強化しました。

寒い季節にはインフルエンザの流行も懸念されています。発熱などの症状がある患者さんの待合スペースとして冷暖房を備えたプレハブを新たに設置し、適切な感染管理を継続する予定です。



待合ロビーに発熱患者さんの待機場所を確保



各部署で手作りした
フェイスシールドと防護服



全職員に配布
したオリジナルの
感染対策
ハンドブック

札幌清田病院への交通アクセス

●中央バス

JR 札幌駅 発	(80) 月寒本線 (85) (86) 清田団地線 (88) 真栄団地線	「清田団地入口」停 下車
中央バス 札幌ターミナル 発	(97) 千歳線・広島線 (96) 柏葉台団地線 (113) 大曲光線	
地下鉄南北線 平岸駅 発	(平50) 平岸線	
地下鉄東豊線 福住駅 発	(福80) 月寒本線 (福85・86) 清田団地線 (福87) 有明線 (福88) 真栄団地線 (福96・97) 柏葉台団地線 (福113) 大曲光線	
地下鉄東西線 大谷地駅 発	(大87) 有明線 (大88) 真栄団地線	「真栄」停 下車

外来診療時間のご案内

※受付は30分前から

診療科目	9:00	12:00	17:00
内科・消化器内科・腫瘍内科・血液内科・リウマチ科	月～金		
	土		
循環器内科	火・水・金		
呼吸器内科	第1・第3水		
外科・消化器外科・肛門外科・内視鏡外科	第1・第3土		
	月～土		

※緩和ケア内科については、お問い合わせください

【休診日】日・祝

※夜間・休日・時間外の急患は
当直医師により随時診療

【売店営業時間】
月～金 8:45～15:00
土 8:45～13:00



Quality of Life

社会医療法人 札幌清田病院

〒004-0831 札幌市清田区真栄1条1丁目1番1号 TEL: 011-883-6111 FAX: 011-882-7477

ホームページ

<http://kiyota-hp.or.jp/>